

PAC No.132

道義の オール・プロコフィエフ

プロコフィエフの
ドラマティックな音楽を
味わい尽くす

Mone Hattori
Violin



©Chihoko Ishii



Michiyoshi Inoue
Conductor

©Yuriko Takagi

オール・プロコフィエフ・プログラム
Sergei Prokofiev

ヴァイオリン協奏曲 第1番 二長調 op.19
Violin Concerto No.1 in D major, op.19

交響曲 第7番 嬰ハ短調 op.131
Symphony No.7 in C sharp minor, op.131

指揮: 井上 道義

ヴァイオリン: 服部 百音

管弦楽: 兵庫芸術文化センター管弦楽団



Hyogo Performing Arts Center Orchestra

兵庫芸術文化センター管弦楽団 第132回定期演奏会

2022 4/15(金)・16(土)・17(日) 3:00pm開演
(2:15pm開場)
A4,000円 B3,000円 C2,000円 D1,000円 (全席指定・税込)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口西側/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

発売

2022

1/8

ご予約・お問合せ

芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255

10:00AM-5:00PM
月曜休※祝日の場合翌日

インターネット
予約

●芸術文化センター <http://www.gcenter-hyogo.jp> ●イープラス <http://eplus.jp>
●チケットぴあ <http://pia.jp/t/> ●ローソンチケット <http://l-tike.com>

直接購入

芸術文化センター
2階総合カウンター
(1/9(日)より、残席
がある場合のみ)



兵庫県立
芸術文化センター



主催: 兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

※プレイガイドでのお取り扱いについては各プレイガイドにお問い合わせください。 ※未就学児童のご入場はご遠慮ください。 ※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

躍動するリズム、鮮烈なハーモニー、そして壮大なスケール。20世紀ロシアを代表する作曲家、プロコフィエフの手による優れた二つの作品を、PAC定期演奏会おなじみの指揮者、井上道義が届けます。

ヴァイオリン協奏曲第1番は、プロコフィエフがロシア革命の混乱を避けて祖国を離れる直前に書いた、初期の作品。ソリストを務めるのは、その高い実力と華やかなオーラで注目を集める若きヴァイオリニスト、服部百音。2017年の名曲コンサートでのシベリウスのヴァイオリン協奏曲に続いてのPACとの共演です。みずみずしくエネルギッシュな音で魅了してくれるでしょう。

一方の後半は、交響曲第7番。プロコフィエフが死の前年に完成させた最後の大作で、ソヴィエトの青年たちに捧げる意向で書かれました。のびやかでドラマティック、情感豊かな音楽が魅力で、初演から熱狂的な反応で受け入れられたと伝えられています。名作を前に、井上道義のタクトが若いPACオーケストラからどのような音を引き出すのか、大いにご期待ください。

指揮: 井上 道義



Michiyoshi Inoue, Conductor

ニュージーランド国立交響楽団首席客演指揮者、新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督、京都市交響楽団音楽監督、大阪フィルハーモニー交響楽団首席指揮者、オーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督を歴任。2014年4月、病に倒れるが同年10月に復帰を遂げる。2017年大阪国際フェスティバル「バーンスタイン: ミサ」を、2019年オペラ「ドン・ジョヴァンニ(森山開次演出)」を、2015&2020年オペラ「フィガロの結婚(野田秀樹演出)」を、いずれも

総監督として率い既成概念にとらわれない唯一無二の舞台を作り上げている。2016年「渡邊暁雄基金特別賞」、「東燃ゼネラル音楽賞」、2018年「大阪文化賞」、「大阪文化祭賞」、「音楽クリティック・クラブ賞」、2019年「有馬賞」を受賞。2018年9月、日越外交関係樹立45周年記念NHK交響楽団ベトナム公演を成功に導き、70歳を超えた現在その演奏は益々円熟味を増している。オーケストラ・アンサンブル金沢桂冠指揮者。

ヴァイオリン: 服部 百音



Mone Hattori, Violin

1999年9月14日生まれ。5歳よりヴァイオリンを始め、幼少期より辰巳明子、ザハール・ブロンに師事。8歳でオーケストラと初共演し、2009年にポーランドでのリピンスキ・ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリンコンクールで史上最年少第1位を受賞。10歳より演奏活動を始め11歳でミラノのヴェルディホールでリサイタルを行いグランドデビュー。13年にヤング・ヴィルトゥオーゾ国際コンクール、同年ノヴォシビルスク国際ヴァイオリンコンクールシニア部門を13歳で飛び級エントリーし史上最年少グランプリを受賞、15年にボリス・ゴールドシュタイン国際コンクールでグランプリを受賞。16年10月「ショスタコーヴィチ: ヴァイ

オリン協奏曲第1番、ワグネル: カルメン 幻想曲」でCDデビューし、レコード芸術の特選盤に選出される。17年新日鉄住金音楽賞、岩谷時子賞、18年アリオ桐朋音楽賞、服部真二音楽賞、20年ホテルオークラ音楽賞、出光音楽賞を受賞し21年1月にはブルガリ アウローラ アワードを受賞した。現在はN響、読響、東フィル、東響、日フィルをはじめとする数々の著名オーケストラ、指揮者と共演を重ね海外でもマリンスキー劇場をはじめ様々な演奏活動を行っている。21年3月に桐朋学園大学音楽学部ソリスト・ディプロマコースを修了。ロームミュージックファンデーション奨学生。使用楽器は日本ヴァイオリンより特別貸与のガールネリ・デル・ジェス。



Hyogo Performing Arts Center Orchestra

兵庫芸術文化センター管弦楽団

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ベンクラブ賞受賞。通称PAC(バック)オーケストラ。 [http:// hpac-orc.jp](http://hpac-orc.jp)

PAC オーケストラの
演奏をご自宅でも！

・Meet-HPAC リサイタルホールから
・わくわくOnlineオーケストラ教室 妖精バックのオーケストラってなあ～に？

PAC公式YouTubeにて
好評配信中！(視聴無料)



新型コロナウイルス感染予防対策 ご協力をお願い

〈チケットご購入のお客さまへお願い〉新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。

※芸術文化センターでのご購入時には、来場者情報把握のため、先行予約会員(無料)への登録をお願いしております。なお、お一人様2枚までとさせていただきます。※入場者数を制限して販売する場合があります。※プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。取扱いについては各プレイガイドにお問合せください。※37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。※マスクを着用されない方はご入場いただけません。(マウスシールド不可) ※感染の再拡大等により、公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。

ご来場前にウェブサイト掲載の(当センターをご利用のお客さまへ)をご確認いただきますようお願いいたします。



便利なアクセス!!

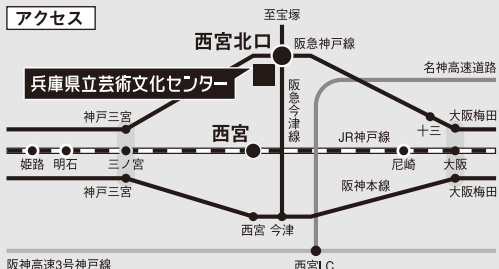
大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス



<http://www.gccenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中!

詳しくは、<http://www.gccenter-hyogo.jp>